

有限会社 異繊維工業所

〈事業計画名〉ITを活用した顧客接点の強化による製品開発と販売促進の構築



消費者の生の声を聞き要望に応える 重層的分業体制の弊害解消を目指す一歩

事業の背景▶▶▶

BtoBからBtoCへ。自助努力での経営改革

奈良県における靴下産業は明治43年頃より開始された地場産業であり、2016年時点で国内生産規模の約35%（ソックス限定では63%）を占める国内最大級の産地となっている。

生産形態は主にメーカーOEMであるが、年々高騰する原材料・製造コストにより海外生産へ移行するメーカーも多く、価格競争や得意先の争奪戦が激化。更に後継者不足問題も相まって廃業する事業者が後を絶たず、現在の事業者数は最盛期の約10分の1まで減少している。

国内事業者にとっては深刻な状況が続くが、今後も更に悪化していく事は想像に難くなく、業界全体の活性化の為にいくつかの経営課題を解決する事が急務であった。それは「製造事業者のイニシアチブ強化」と「消費者ニーズ・情報の把握」である。つまり、今までの顧客である企業を通り越し、最終顧客である消費者と直接やり取りできる体制の構築が必要と考え、本事業においてITを活用する事で、少しでも課題を解決し、低価格競争からの脱却を計画した。

事業の成果▶▶▶

共同開発製品事業化の目処達成

本事業においては、「イニシアチブ強化」として、販売協力先や製造協力業者への共同開発を打診し、オリジナル新製品試作開発を行った。OEM発注元しか保持していなかった価格決定権などのイニシアチブを製造業者へ回帰させる目的であり、試作品においては事業化・製品化の目処が立つ物が完成した。補助事業終了後も継続して共同開発を行う為の前例実績となった成果は大きいと考える。

並行して、「消費者ニーズ・情報の把握」として、今まではメーカーで止まっていた消費者の生の声を聞く為に試作品の試着モニターなど市場調査を行い、要望を受ける情報取得窓口を構築しCTIの導入と、顧客情報などのセキュリティ面の強化としてUTMの導入を計画。

CTIに関しては設備的な問題があり未導入であるが、UTMは導入。今後は消費者の意見の収集方法を模索しながら、体制構築を継続していく。



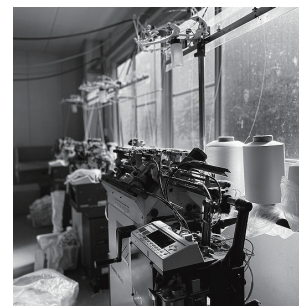
有限会社異繊維工業所の概要▶▶▶

自社オリジナルブランドを創設し、OEM依存の事業形態から脱却

当社は、昭和3年に個人創業の漁網用撚糸業に端を発する。漁網が綿糸からナイロンに移行したこともあり、昭和32年に尙異撚糸工業所として法人化の後、靴下製造へ事業転換。昭和42年の社名変更により現在の尙異繊維工業所となった。

法人化後は複数企業のOEM生産を担っていたが、海外工場との競争が激化し、OEM依存では事業存続が危ぶまれた為、製造品目の変更を決断。当時は全く注目されていなかった5本指靴下に着目し、自社製品として展開しながら、企画提案型企業としてOEM生産先に製品企画を行うなど、新しい事業形態で他社との差別化に繋がった。

現在は企業OEMから脱却し、自社ブランドを展開。「健康・趣味・安心・福祉・環境・癒し」の6分野において、靴下全般を中心に、義手義足用特殊ソックス、関節サポーターや手袋・腹巻・肌着、リストバンドやペットボトルカバーまで、多種多様な繊維製品の製造販売を行っている。

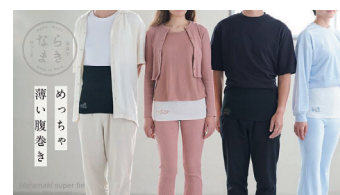


有限会社異繊維工業所の製品▶▶▶

国防の足元を支える「GUTS-MAN」&夏でも使える「めっちゃ薄い腹巻『ならまき』」

当社のメインブランドである「GUTS-MAN」は、陸上自衛隊八尾駐屯地の隊員から挙がった「とにかく丈夫な靴下を」の声から始まった。100km行軍訓練でも穴が空かない丈夫さを追求し、それでいて履きやすい快適な靴下は非常に高い評価を受け、今では「自衛隊隊員御用達」として、自衛隊仕様の製品が全国各地の駐屯地内売店で取扱われている。

評価に甘んじることなく、更に履きやすさや消臭性などを追求した「真の究極の五本指ソックス」、指先を隠したシークレット五本指ソックス、スニーカー丈の五本指ソックスなど、常に進化する製品開発を継続している。



また、奈良発の新ブランド「ならまき」を展開。『時間がゆったりほっこりしている古都奈良にカラダもココロも包まれて、暖かく晴れやかにリラックスできるような時間を創る』をコンセプトに、奈良に縁のある縁起物を刺繍し、自社製品のせんとくんグッズに替わる新製品として開発した。

2020年頃より展開予定だったが、コロナ禍の影響により土産物販路が全滅してしまった為、お家時間が増えた女性をターゲットにクラウドファンディングで製品発表を行ったところ、想定以上の反響がありWebやセレクトショップ等で取扱いを開始。次代の柱として、今後も注力していくブランドである。

有限会社 異繊維工業所

業 種 分 類 繊維工業

事 業 内 容 靴下全般（紳士・婦人・子供・スポーツ）
五本指靴下・足袋型靴下・関節サポーター・
手袋・腹巻・健康肌着・アイデア商品等の
製造販売

代 表 者 名 代表取締役 異 亮滋

所 在 地 奈良県橿原市土橋町607

連 絡 先 TEL:0744-22-5229 / FAX:0744-25-2822

ホームページ https://choku.co.jp/

E-MAIL info@choku.co.jp